

万が一の「漏洩事故」に備え早めの「一手」が必要です。



タンク内部クリーニング

### 内面FRP工事の特長

地下タンク入替工事費の約1/3の費用  
3日~6日と工期が短い(5KLタンクの場合)

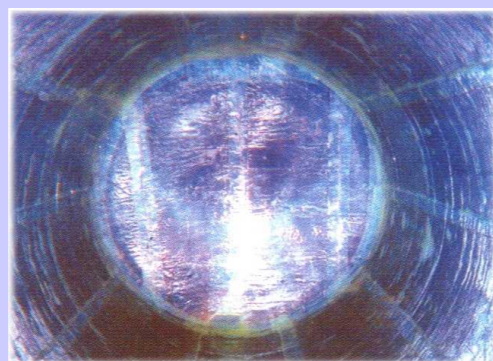
FRPシート工法は工場成形された均一なFRPシートをタンク内面に貼付 紫外線で硬化させる方法です。

### 消防申請は

消防関係の申請から検査立合まで 全て当社で行います お客様には面倒をかせません。



FRP貼り付け



FRPライニング完了

### FRPライニング施工工程

- 1) 消防申請(危険物貯蔵所変更許可申請)
- 2) タンク加圧試験
- 3) タンク開放・内部清掃・下地処理
- 4) タンク内面FRPライニング
- 5) 復旧工事
- 6) 完成検査(書類) 使用開始

工事期間中は危険物取扱者(乙種4類有資格者)が現場管理を行います。



油の保管が可能です

当社タンクローリーで油を抜き取り保管します、

ドラム缶などでの保管では消防法上問題になる場合があります。

工事完了後すみやかに油を戻し 試運転確認を行います(最後まで安心です)

### こんな時に

非常用発電の燃料なので常に満タン 廃油にするのはもったいない。

燃料の移送・保管が難しい。

廃油にするには「費用」がかかります(もったいない)

一度タンクに入れた油は 納入業者でも引き取らないのが現状です。

タンクローリーで抜き取り後 作業完了まで保管します(最大4,000Lまで)

注意 FRPライニング工事と同時に液面指示計が付いていないタンクは付ける必要があります。(危険物の規制に関する政令13条第1項八号の二)

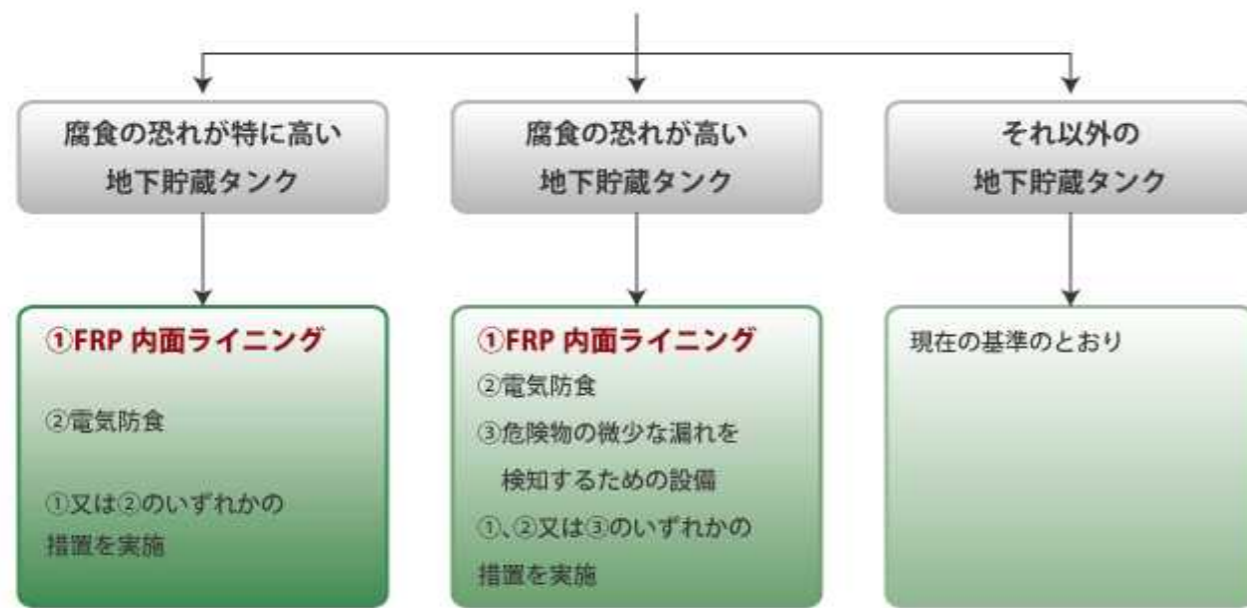
点検口(作業員がタンクに入る口)が無い場合はマンホール設置工事が必要です。

施工10年後に内部点検が必要です(以降5年毎)。



## 鋼製一重殻地下貯蔵タンク（直埋設）

（消防危第144号・抜粋）



＜新たな措置＞ 平成23年2月1日 経過措置：2年間

### ＜地下貯蔵タンクの区分に応じた流出防止対策の概要＞

区分	要件（地盤面に直接埋設されたものに限る）			流出防止措置
	設置年数	外面保護	設計板厚	
腐食のおそれが特に高い地下タンク貯蔵所 （改正告示第4条の47号の3）	50年以上	アスファルト	全ての板厚	内面ライニング 又は 電気防食  改正危規則第23号の2号 第1号、第2号
		モルタル	8.0mm未満	
		エポキシ又はターエポキシ	6.0mm未満	
		強化プラスチック	4.5mm未満	
腐食のおそれが高い地下タンク貯蔵所 （改正告示第4条の49の3）	50年以上	アスファルト	4.5mm未満	微少な漏れを検知するための設備 又は 内面ライニング 又は 電気防食  改正危規則第23号の3号 第1号
		モルタル	8.0mm以上	
		エポキシ又はターエポキシ	6.0mm以上	
	40年以上50年未満	強化プラスチック	4.5mm以上12.0mm未満	
		アスファルト	4.5mm以上	
		モルタル	6.0mm未満	
		エポキシ又はターエポキシ	4.5mm未満	
	30年以上40年未満	強化プラスチック	4.5mm未満	
アスファルト		6.0mm未満		
20年以上30年未満	モルタル	4.5mm未満		
	アスファルト	4.5mm未満		



地下タンクをリニューアル 油の漏えいを防止し土壤環境を守ります



### 地下タンク

#### 内面FRPライニング工事

工法は  
安心と実績のある紫外線硬化シート工法です

当社は全国危険物安全協会の認定事業者です  
認定番号 1503 認定種別 総合

## NYC 新潟日本油設株式会社

〒950-3134  
新潟市北区新崎5068番地  
TEL：025-258-4166  
FAX：025-258-4169

ホームページ yusetsu.jp  
担当者 加藤  
メール m-kato@yusetsu.jp

## NYC 新潟日本油設株式会社